

令和 6 年度

高等部年間指導計画

- ・ 道德教育全体計画

- ・ 教科指導

- 1 国語
- 2 社会
- 3 数学
- 4 理科
- 5 音楽
- 6 美術
- 7 保健体育
- 8 職業
- 9 家庭
- 10 外国語
- 11 情報
- 12 道德
- 13 特別活動

- ・ 自立活動（個別）

- ・ 学級毎時間割一覧

沖縄県立 鏡が丘特別支援学校浦添分校

令和 6 年度 高等部（Ⅱ A 課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
98	絵本	小渡 恵理子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活や社会生活に必要な身近な言葉を身につけるとともに、日常生活の様々な場面において適切に使うことができるようにする。 (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や、感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で、伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。 (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、自分の思いや考えを伝えたり、受け止めたりすることができるようにする。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	98	①聞くこと・話すこと (知及技) 日常生活において繰り返し行う動作や感情を表す言葉について身につけるとともに、新たな言葉に触れ、違いに気付くことができるようにする。(知・技ア(ア)) (思判表力) 人との関わりの中で自分の思いや要求を思い浮かべたり、身近な人からの話し掛けに注目したり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養うとともに、自分の思いをもつことができるようにする。(思・判・表(ア)) (学・人) 意思が伝えられることや自分の思いが達成されたことに喜びを感じ、相手に合わせた声の大きさや繰り返し言葉を伝えようとすることができるようにする。(小2段階)	(知・技) 名前や呼びかけの言葉に耳を傾けている。 (思・判・表) 名前を呼ばれたり、呼びかけられたりした時に、声や表情、身振りで応答している。 (主学) 身近な人からの働きかけに対して、声や身体の動きなどで応答しようとしている。	①聞くこと・話すこと ・新しい先生・クラスの仲間 ・呼んでみよう・返事をしよう ・いろいろなあいさつ ・ふれあい体操 《日常生活の指導》	・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって話し手を見たり、音声の模倣や返事をしたりする。 ・出席点呼 ・朝の会司会 ・あいさつ ・お礼やお願いのやりとり
		②読むこと (知及技) 言葉の持つ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージにふれたりする。 (思判表力) 教師の話や読み聞かせに応じ、身近な人からの話し掛けに注目する。 (学・人) 読み聞かせの時間の雰囲気を感じ取り、絵や読み手に注目する力を養う。	(知・技) 教師との関わり合いを通して、絵本や画面に注目している。 (思・判・表) 読み聞かせを通して、対象物に視線を向けたり、指さしをしたりしている。 (主学) 読み聞かせに対して、声や身体の動きなどで応答しようとしている。	②読むこと ・読み聞かせ ・動画視聴 ・絵本のせかい ・平和学習 ・光映像遊び ・水遊び ・光と音 ・豆あそび 《生活単元学習》	・絵本の読み聞かせや、ペープサート、歌、動画などを見て、絵や繰り返される効果音や台詞などに注意を向ける。 ・五感をで絵本の世界を体験する。 ・様子をあらわす言葉(擬音語・擬態語)等を聞いて話し手に注目する。 登場人物の動きや台詞に合わせて声を出したり、教師と一緒に登場人物の模倣をしたりする。また、隠された物や人が何かを当てたり、次にどのような展開が起こるのかを期待したりする。 ・「大きなかぶ」 ・「りんごがどすーん」
		②読むこと (知及技) 遊びを通して、言葉による表現に親しむことができる。(知・技イ(イ) 小2) (思判表力) 絵本などを見て、示された身近な物事や生きものなどに注目することができる。(思・判Cア 小1) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知・技) 声や言葉を使った遊びや関わりなどを通して、言葉による表現を楽しんでいる。 (思・判・表) 絵本などを見て、示された身近な物事や生き物などに注目している。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度が見られる。		
		③書くこと (知及技) 身近な筆記具を使って書くことに気付く、慣れる。(イ(ウ)ア 小1) (思判表力) 文字に興味をもち、自分の考えや気持ちを書いていると気付くことができる。(小1) (学・人) 筆記具に慣れ、他者に自分の気持ちを伝えるツールの一つと気付く力を養う。(小1)	(知及技) 教師と一緒にペン等を持ち、文字や名前を書くこうとしている。 (思判表力) 文字に興味をもち、自分の考えや気持ちを書いていることに気付いている。 (主学) 教師と一緒にペンを持ち、すすんで自分の気持ちを伝えようとしている。	③書くこと ・はがきを出そう ・指でなぞってみよう ・ワンダーランド 《生活単元学習》	・教師と一緒に筆や指を使って、文字や線、点などを書く。 カードや教材の形を指でなぞってみる。 ・五感や素材を使って、見る、聞く、触るの活動 ・なぐり書き ・線 ・メッセージカード ・ぬたくり遊び ・感触を確かめる
		④聞くこと・話すこと (知及技) 教師との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができるようにする。(知・技ア(イ)) (思判表力) 教師の言葉かけに慣れ、簡単な事柄と語句を結びつけることができる。(思・判Aア) (学・人) 読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小2段階)	(知・技) 教師との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 (思・判・表)教師の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り等で表現しようとしている。 (主学)読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。(小2段階)	④聞くこと・話すこと ・読み聞かせ ・ワンダーランド ・音遊び ・交流学習 ・校外学習 ・お楽しみ会 ・各学期のまとめ ・交流会 ・水遊び ・光と音 ・豆遊び ・卒業生を送る会 《生活単元学習》	・教師の話や友達の発表では、顔を見たり耳を傾けて聞いたりする。 ・同じか、または似たような効果音や台詞が繰り返される絵本やペープサート、歌、動画などを見て、その音や台詞のリズムを楽しみながら、徐々に言葉と事物を一致させる。 ・教師と一緒にAAC機器を利用して司会や発表に取り組む。 ・教師や仲間と歌やゲームなどを通して言葉のイメージを膨らませる。
留意点 引継ぎ等		教科別の指導の時数ⅡA(41) 日常生活の指導 ⅡA(34) 生活単元学習 ⅡA(23)			

令和 6 年度 高等部（ⅡB課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
98	絵本	小渡 恵理子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活や社会生活に必要な身近な言葉を身につけるとともに、日常生活の様々な場面において適切に使うことができるようにする。 (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や、感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で、伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。 (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、自分の思いや考えを伝えたり、受け止めたりすることができるようにする。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	98	①聞くこと・話すこと (知及技) 日常生活において繰り返し行う動作や感情を表す言葉について身につけるとともに、新たな言葉に触れ、違いに気付くことができるようにする。(知・技ア(ア)) (思判表力) 人との関わりの中で自分の思いや要求を思い浮かべたり、身近な人からの話し掛けに注目したり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養うとともに、自分の思いをもつことができるようにする。(思・判・表(ア)) (学・人) 意思が伝えられることや自分の思いが達成されたことに喜びを感じ、相手に合わせた声の大きさや繰り返し言葉を伝えようとする ことができるようにする。(小2段階)	(知・技) 名前や呼びかけの言葉に耳を傾けている。 (思・判・表) 名前を呼ばれたり、呼びかけられたりした時に、声や表情、身振りで応答している。 (主学) 身近な人からの働きかけに対して、声や身体 の動きなどで応答しようとしている。	①聞くこと・話すこと ・新しい先生・クラスの仲間 ・呼んでみよう・返事をしよう ・いろいろなあいさつ ・ふれあい体操 《日常生活の指導》	・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって話し手を見たり、音声の模倣や返事をしたりする。 ・出席呼 ・朝の会社会 ・あいさつ ・お礼やお願いのやりとり
		②読むこと (知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージにふれたりする。 (思判表力) 教師の話や読み聞かせに応じ、身近な人からの話し掛けに注目する。 (学・人) 読み聞かせの時間の雰囲気を感じ取り、絵や読み手に注目する力を養う。	(知・技)教師との関わり合いを通して、絵本や画面に注目している。 (思・判・表)読み聞かせを通して、対象物に視線を向けたり、指さしをしたりしている。 (主学)読み聞かせに対して、声や身体 の動きなどで応答しようとしている。	②読むこと ・読み聞かせ ・動画視聴 ・絵本のせかい ・平和学習 ・光映像遊び ・水遊び ・布遊び ・光と音 ・正月あそび ・豆あそび 《生活単元学習》	・絵本の読み聞かせや、ペープサート、歌、動画などを見て、絵や繰り返される効果音や台詞などに注意を向ける。 ・五感をで絵本の世界を体験する。 ・様子をあらわす言葉(擬音語・擬態語)等を聞いて話し手に注目する。 登場人物の動きや台詞に合わせて声を出したり、教師と一緒に登場人物の模倣をしたりする。また、隠された物や人が何かを当てたり、次にどのような展開が起こるのかを期待したりする。 ・「大きなかぶ」 ・「りんごがどすーん」
		③書くこと (知及技) 身近な筆記具を使って書くことに気付き、慣れる。(イ(ウ)ア 小1) (思判表力) 文字に興味をもち、自分の考えや気持ちを 書いていると気付くことができる。(小1) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知及技) 教師と一緒にペン等を持ち、文字や名前を書こうとしている。 (思判表力) 文字に興味をもち、自分の考えや気持ちを 書いていることに気付いている。 (主学) 教師と一緒にペンを持ち、すすんで自分の 気持ちを伝えようとしている。	③書くこと ・はがきを出そう ・指でなぞってみよう ・ワンダーランド 《生活単元学習》	・教師と一緒に筆や指を使って、文字や線、点などを書く。 カードや教材の形を指でなぞってみる。 ・五感や素材を使って、見る、聞く、触るの活動 ・なぐり書き ・線 ・メッセージカード ・ぬたくり遊び ・感触を確かめる
		④聞くこと・話すこと (知及技) 教師との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができるようにする。(知・技ア(イ)) (思判表力) 教師の言葉かけに慣れ、簡単な事柄と語句を結びつけることができる。(思・判Aア) (学・人) 読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小2段階)	(知・技) 教師との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 (思・判・表) 教師の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り等で伝えようとしている。 (主学) 読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。 (小2段階)	④聞くこと・話すこと ・読み聞かせ ・ワンダーランド ・音遊び ・交流学習 ・校外学習 ・お楽しみ会 ・各学期のまとめ ・交流会 ・水遊び ・光と音 ・豆遊び ・卒業生を送る会 《生活単元学習》	・教師の話や友達の発表では、顔を見たり耳を傾けて聞いたりする。 ・同じか、または似たような効果音や台詞が繰り返される絵本やペープサート、歌、動画などを見て、その音や台詞のリズムを楽しみながら、徐々に言葉と事物を一致させる。 ・教師と一緒にAAC機器を利用して司会や発表に取り組む。 ・教師や仲間と歌やゲームなどを通して言葉のイメージを膨らませる。
		留意点 引継ぎ等	教科別の指導の時数ⅡB(41) 日常生活の指導 ⅡB(34) 生活単元学習 ⅡB(23)		

令和 6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 社会 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
48	なし	濱元 千恵子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 具体的な活動や体験を通して、自分自身、身近な人々、社会との関わりに気づき、関心をもつことができる。 (思判表力) 具体的な活動や体験を通して、自分自身、身近な人々、社会との関わりに気づき、感じたことを伝えようとする。 (学・人) 具体的な活動や体験を通して、身近な人々や社会との関わりをもとうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	48	【コ 社会の仕組みと公共施設】 (小 生活科1) ①知及技 身の回りにある社会の仕組みに関心をもつことができる。 ①思判表力 生活の中で、自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようすることができる。 ①学・人 自分と地域社会との関わりに気づき、関わろうとする態度を身に付ける。	(知・技) 自分が住んでいる地域の様子を見たり、聞こうとしている。 (思・判・表) 地域社会と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 自分と地域社会との関わりに気づき、関わろうとしている。	・創立記念日集会 ・校外学習 《生活単元学習》	・学校の歴史を知り、学校の好きなところを発表する。 ・校外へ出かけて、自分の住んでいる地域の様子を知る。
		【カ 役割】(小 生活科 1) ②知及技 身の回りの集団に気づき、関心をもつことができる。 ②思判表力 身の回りの集団に関わり、自分の役割に関心をもつことができる。 ②学・人 身の回りの集団に気づき、教師と一緒に参加しようすることができる。	(知・技) 身の回りの集団に気づき、興味を示している。 (思・判・表) 身の回りの集団に関わり、自分の役割に関心をもっている。 (主学) 身の回りの集団に気づき、教師と一緒に参加しようとしている。	・朝の会、帰りの会 《日常生活の指導》 ・交流学習 《生活単元学習》	・朝の会や帰りの会に参加して、友だちと関わったり、係り活動を行ったりする。 ・地域のこども園や本校の生徒と交流を図る。
		【オ 我が国の地理や歴史】(中1) ②知及技 沖縄や日本の伝統文化を知り、関心をもつことができる。 ②思判表力 沖縄や日本の伝統文化について知り、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えることができる。 ②学・人 自分の住んでいる地域と沖縄、また他の地域との関わりに気づき、関わろうとする態度を身に付ける。	(知・技) 沖縄や日本の伝統文化や行事の様子を見たり、聞こうとしている。 (思・判・表) 沖縄や日本の伝統や文化について知り、感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 自分の住んでいる地域と沖縄、また他の地域との関わりに気づき、関わろうとしている。	・平和学習 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・卒業生を送る会 《生活単元学習》	・沖縄の歴史に触れ、疑似体験をする。(ガマ体験) ・外国の文化や日本の伝統文化を知り、体験する。 ・季節の行事を知り、体験する。
		【ク 金銭の取り扱い】 ③知及技 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭のやりとりに関心をもつことができる。 ③思判表力 金銭のやりとりをとおして感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えることができる。 ③学・人 金銭の扱い方に関心をもって、活動に参加しようとする態度を養う。 (小 生活科 1)	(知・技) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭のやりとりに関心をもって参加しようとしている。 (思・判・表) 金銭のやりとりをとおして感じたことを表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 金銭の扱い方に関心をもって、活動に参加しようとしている。	・正月あそび ・浦分縁日 《生活単元学習》	・お年玉を受け取り、お賽銭やおみくじを納めるやりとりを体験する。 ・お店の店員役や客の役をすることで、互いに交流を図りながら、お金の感触や金銭のやりとりを体験する。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(27) 生活単元学習(21)			

令和 6 年度 高等部（ⅡA課程） 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
74	絵本	佐久川 薫

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 身近な環境との関わりを通して、数量や図形などについての関係を表したり、読み取ったりすることができるようにする。 (思判表力) 日常生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、具体物を用いながら表現することができるようにする。 (学・人) 具体物の操作などを通して、数量や図形に関心をもち、それらを積極的に活用することができるようにする。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通 年	74	【A数量の基礎】 (知及技) 身の回りのものに気付いたり、対応させたりする技能を身につける。 (思判表力) 身の回りにあるものに気付いたり、対応させたりするなど、数量に関心をもちて関わる力を養う。 (学・人) 数量や図形に気付き、関心をもちて取り組もうとする態度を養う。 (小1)	(知・技) 身の回りのものに気付いたり、対応させたりすることができる。 (思・判・表) 身の回りにあるものに気付いたり、対応させたりするなど、数量に関心をもちてことができる。 (主学) 数量や図形に気付き、関心をもちて取り組もうとしている。	○あいさつ ・呼名と返事 《教科指導》 ・ワンダーランド ・音あそび ・平和学習（創作活動） ・交流学習 ・水あそび ・光と映像あそび ・浦分緑日 ・絵本の世界 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・豆あそび 《生活単元学習》	・教師や身近な人からの呼びかけに反応し、声のする方向へ振り向いたり視線を向けたりする。 ・手に持った物を見る。 ・目的の物を意識し、触れる。 ・目的の物を捉えて、握る、放す、たたく、押す、投げる、抱えるなどをする。 ・さまざまな素材に触れ、それらの素材で造形あそびや制作活動をする。 ・自分でたたいたり、振ったりして楽器の音を出し、その音に気付く。 ・スイッチ入力のフィードバック（光、振動、音など）に気付く。 ・スイッチ入力とフィードバックの関係に気付き、自らスイッチを押す。
		【B数と計算】 (知及技) ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもちて関わることにの技能を身に付ける。 (思判表力) 身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養う。 (学・人) 数量に気付き、算数の学習に関心をもちて取り組もうとする態度を養う。 (小1)	(知・技) ものの有無に気付いている。 (思・判・表) 数詞とものとの関係に気付いている。 (主学) 数量に気付き、算数の学習に関心をもちて取り組もうとしている。	○数の学習 ・3までのマッチング ・カウントダウン ・数唱 《教科指導》 ・カレンダーワーク 《日常生活の指導》 ・創立記念日集会（数詞） ・浦分緑日 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・豆あそび 《生活単元学習》	・3までのマッチングを目標に、数を数える学習を教師と一緒に 行う。 ・教師が読み上げる月、日、曜日に注目する。 ・ボールの数や○の数を数えて、ゲームの勝敗を知る。 ・声を出しながらお金や物の数を数える。
		【C 図形】 (知及技) 身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにの技能を身に付ける。 (思判表力) 身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を身に付ける。 (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもちて取り組もうとする態度を身に付ける。 (小1)	(知・技) 具体物に注目してつかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学) 図形に気付き、算数の学習に関心をもちて取り組もうとする態度を身に付けている。	○好きな遊具を選ぼう ・遊具の選択 ・遊具で遊ぶ 《教科指導》 ・朝の散策 《日常生活の指導》 ・校外学習 ・ワンダーランド ・音あそび ・光と映像あそび 《生活単元学習》	・遊具を見たり、つかんだりして確認しながら好きな遊具を選ぶ。 ・ボタンを押すと音が出る、たたくと音が出るなどのマッチングをする。 ・自然物（動植物）や自然（太陽光、雨、風）音などのさまざまな刺激に触れ、その刺激や違いに気付く。 ・手に触れた物にさわる。 ・提示された光のおもちゃや絵本などに気付き、見たり追視をする。 ・話し掛けられる声や音楽などに気付き、反応する。
		【D 測定】 (知及技) 身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることにの技能を身に付けるようにする。 (思判表力) 身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養う。 (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもちて取り組もうとする態度を養う。 (小1)	(知・技) 大きさや長さの違いに気付いている。 (思・判・表) 大小や多少等、量の大きさを表す用語に注目している。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもちて取り組もうとしている。	・ワンダーランド ・音あそび ・水あそび ・正月あそび ・豆あそび 《生活単元学習》	・大小や長短、多い少ないなどを比較する。 ・水や豆の量の違いで、重さが変わることを体感する。
留意点 引継ぎ等		教科別の指導の時数(41) 日常生活の指導 (17) 生活単元学習 (16)			

令和 6 年度 高等部（ⅡB課程） 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
33	絵本	佐久川 薫

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な環境との関わりを通して、数量や図形などについての関係を表したり、読み取ったりすることができるようにする。 (思判表力)日常生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、具体物を用いながら表現することができるようにする。 (学・人)具体物の操作などを通して、数量や図形に関心を持ち、それらを積極的に活用することができるようにする。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	33	【A数量の基礎】 (知及技) 身の回りのものに気付いたり、対応させたりする技能を身につける。 (思判表力) 身の回りにあるものに気付いたり、対応させたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養う。 (学・人) 数量や図形に気付き、関心をもって取り組もうとする態度を養う。 (小1)	(知・技) 身の回りのものに気付いたり、対応させたりすることができる。 (思・判・表) 身の回りにあるものに気付いたり、対応させたりするなど、数量に関心をもつことができる。 (主学) 数量や図形に気付き、関心をもって取り組もうとしている。	・ワンダーランド ・音あそび ・平和学習（創作活動） ・交流学习 ・水あそび ・光と映像あそび ・浦分縁日 ・絵本の世界 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・豆あそび 《生活単元学習》	・手に持った物を見る。 ・目的の物を意識し、触れる。 ・目的の物を捉えて、握る、放す、たたく、押す、投げる、抱えるなどをする。 ・さまざまな素材に触れ、それらの素材で造形あそびや制作活動をする。 ・自分でたたいたり、振ったりして楽器の音を出し、その音に気付く。 ・スイッチ入力のフィードバック（光、振動、音など）に気付く。 ・スイッチ入力とフィードバックの関係に気付き、自らスイッチを押す。
		【B数と計算】 (知及技)ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることにについての技能を身に付ける。 (思判表力)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養う。 (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。 (小1)	(知・技)ものの有無に気付いている。 (思・判・表)数詞とものとの関係に気付いている。 (主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	・カレンダーワーク 《日常生活の指導》 ・創立記念日集会（数詞） ・浦分縁日 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・豆あそび 《生活単元学習》	・教師が読み上げる月、日、曜日に注目する。 ・ボールの数や○の数を数えて、ゲームの勝敗を知る。 ・声を出しながらお金や物の数を数える。
		【C 図形】 (知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにについての技能を身に付ける。 (思判表力)身の回りのものの形の形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を身に付ける。 (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を身に付ける。 (小1)	(知・技)具体物に注目してつかもうしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を身に付けている。	・朝の散策 《日常生活の指導》 ・校外学習 ・ワンダーランド ・音あそび ・光と映像あそび 《生活単元学習》	・自然物（動植物）や自然（太陽光、雨、風）音などのさまざまな刺激に触れ、その刺激や違いに気付く。 ・手に触れた物にさわる。 ・提示された光のおもちゃや絵本などに気付き、見たり追視をしたりする。 ・話し掛けられる声や音楽などに気付き、反応する。
		【D 測定】 (知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることにについての技能を身に付けるようにする。 (思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養う。 (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。 (小1)	(知・技)大きさや長さの違いに気付いている。 (思・判・表)大小や多少等、量の大きさを表す用語に注目している。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	・ワンダーランド ・音あそび ・水あそび ・正月あそび ・豆あそび	・大小や長短、多い少ないなどを比較する。 ・水や豆の量の違いで、重さが変わることを体感する。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導 (17) 生活単元学習 (16)			

令和 6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 理科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
38	なし	山本 久美子

目標：（知・技）知識及び技能 （思・判・表）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 身の回りの自然の変化に気づき、光や音、風や天気などの事象に関心をもつことができるようになる。 (思判表力) 身の回りの自然の変化に気づき、光や音、風や天気などの事象に関心をもち、感じとことを伝えようとするができるようになる。 (学・人) 身の回りの自然の変化に気づき、光や音、風や天気などの事象に関心をもち、日常生活に活かそうとする態度を養う。			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通 年	38	【サ 生命・自然】（小1） ①知及技 身の回りにある生命や自然に気付くことができる。 ①思判表力 身の回りにある生命や自然に気付く、関心をもつことができる。 ①学・人 身の回りにある生命や自然に関心をもち、表情や体の動き、声を出して感じたことを伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 季節の雰囲気や視覚的・聴覚的・触覚的に感じている。 (思・判・表) 季節の植物や小動物に触れ、その感触を表情や体の動き、声を出して伝えようとしている。 (主学) 身の回りにある生命や自然に関心をもち、表情や体の動き、声を出して感じたことを伝えようとしている。	季節を感じよう！ ・天気の確認 ・自然を感じよう ・天体観察 (春・夏・秋・冬) 《日常生活の指導》 ・春の校外学習 ・秋の校外学習 《生活単元学習》 植物や動物について知ろう ・絵本の世界「さつまのおいも」「おおきなかぶ」 《生活単元学習》	・中庭に出たり校内を散策したりして、視覚的・聴覚的・触覚的に外の雰囲気を感じる。 ・身近にいる虫を観賞してみたり、実際に触れりして生命の大切さを感じる。 ・絵本の世界を実体験し、植物や動物について知る。
		【シ ものの仕組みと働き】（小1） ②知及び技 身の回りにあるものの仕組みや働きの存在に気付くことができる。 ②思判表力 身の回りにあるものの仕組みや働きについて、気付いたこと、感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 ②学・人 身の回りにある生命や自然に関心をもち、興味をもって学ぶことができる。	(知・技) ものの重さの存在に気付くことができる。 (思・判・表) ものの重さについて、気付いたり感じたりしたことを表情や発声で伝えている。 (主学) ものの仕組みや働きについて気づき、関心をもって取り組もうとしている。	不思議な動き・不思議な感触 ・ワンダーランド ・平和学習（創作活動）	・スライムを使って重さや温度の変化を体感する。 ・色々なハーブや花の匂いを体感する。 ・ゴムを使った遊びでゴムの動きを知る。 ・色水を触って氷の冷たさを体感する。 ・プロワーを使って色付きシャボン玉を飛ばし、風の強弱によるシャボン玉の動きを知る。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(17) 生活単元学習(21)			

令和 6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 音楽 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
48	なし	山本 久美子

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。 (思判表力) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。 (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しむものにしようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	48	【A 表現】(小1) ①知及技 音や音楽に気付き、楽しむことができる。 ①思判表力 音や音楽を聴いて、自分なりに楽しさを見つけ、表情や仕草、体を動かして表現することができる。 ①学・人 いろいろな音や音楽に親しみ、生活を楽しむものにしようとする態度を身に付ける。	(知・技) 音や音楽に気付き、表情や体を動かしたり、声を出して楽しもうとしている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、表情や体を動かして表現することができる。 (主学) いろいろな音や音楽を聴いて、楽器を鳴らしたり、表情や体の動き、声を出して楽しもうとしている。	音楽あそびを楽しもう ・音あそび ・光と音 ・布あそび 《生活単元学習》 音楽に合わせて身体を動かそう ・ふれあい体操 《日常生活の指導》	「歌唱」 ・曲を聴いて声をだしたり、口を開けたり、息を吹いたりする。 「器楽」 ・好きな楽器を選ぶ。 ・自分で楽器を持ったり、教師と一緒に楽器を持ったりして、音を鳴らす。 「表現」 ・音楽に合わせてタッピングを受ける。 ・光や布と音楽のシンクロを楽しむ。
		【B 鑑賞】(小1) ②知及技 聴こえてくる音や音楽に気付き、注目することができる。 ②思判表力 音や音楽を聴いて、自分なりに楽しさを見つけ、表情や体を動かして表現することができる。 ②学・人 いろいろな音や音楽に親しみ、生活を楽しむものにしようとする態度を身に付ける。	(知・技) 聴こえてくる音や音楽に気付き、注目しようとしている。 (思・判・表) 音楽を聴いて、表情や仕草、体を動かして表現することができる。 (主学) いろいろな音楽を聴いて、リラックスし、表情や体を動かしたり、声を出して楽しもうとしている。	いろいろな音や季節の音楽を聞こう ・創立記念日集会(校歌) ・平和学習(月桃) ・絵本の世界(テーマソング) ・あいのそのこども園交流(マーチング鑑賞) ・お楽しみ会 ・正月あそび ・豆あそび ・卒業生を送る会 ・卒業式 《生活単元学習》 どんな音がきこえてくる? 《日常生活の指導》	「音楽鑑賞」 ・季節の行事の音楽を聴く。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(27) 生活単元学習(21)			

令和 6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 美術 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
38	なし	山本 久美子

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。(小 図画工作1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小 図画工作1段階) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色に関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小 図画工作1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	38	【A 表現】 ①知及技 身の回りの自然物に触れながらかく、切る、ぬる、はることができる。 ①思判表力 身の回りにあるものを見たり、触れたりして、形や色の面白さを感じ、表現することができる。 ①学・人 いろいろな技法を知り、作品を制作を通して、つくりだすことの楽しさを感じることができる。 【B 鑑賞】 ②知及技 身の回りのものにあるものに気付き、注目することができる。 ②思判表力 身の回りにあるものを見たり、触れたりして、形や色の面白さを感じとることができる。 ②学・人 作品を制作し、作品を見たりしながら、つくりだすことの楽しさを感じることができる。	(知・技) 教師と一緒に自然物や道具に触れ、素材の感触を確認しようとしている。 (思・判・表) 教師と一緒に自然物や道具に触れ、感触の違いに気付き、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。 (主学) 作品をつくりだす楽しさに気付く、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。	様々な画材を使って表現しよう ・平和学習(創作) ・年賀状作製 《生活単元学習》 植物に触れよう ・花の形や色、におい、感触 《日常生活の指導》	・教師と一緒にいろんな技法や補助具を使って制作物作りをする。 ・いろんな素材に触れて感触を味わい、制作物を見ながら作る。 (技法や素材) ・筆やマジックでの描画 ・ビー玉コロコロ ・デカルコマニー ・にじみ絵 ・スタンプ(野菜、人工物) ・花紙、折り紙 ・お絵描きアプリでの描画 ・スチレン版画 ・氷絵の具 ・スライム など
		(知・技) 教師と一緒に自然物や道具などに気付き、素材の感触を確認しようとしている。 (思・判・表) 作品に触れ、感触の違いや色や表現技法に注目し、感じたことを表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。 (主学) 作品をつくりだす楽しさに気付く、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとしている。	いろんな感触をたしかめよう ・ワンダーランド(感触) ・布あそび 《生活単元学習》 光りはどこかな? ・ワンダーランド ・光と音 ・お楽しみ会 《生活単元学習》 映像を楽しもう ・創立記念日集会 ・交流学习 ・まとめ学習 ・絵本の世界 《生活単元学習》	・完成した物を見たり飾ったりしながら、色や形に関心持ち、表情で感情を表現できる。 ・パワーポイント ・動画視聴 ・イルミネーション など	
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(17) 生活単元学習(21)			

令和 6 年度 高等部 1 ～ 3 年（Ⅱ AB 課程） 保健体育 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
46	なし	宮城 哲

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康に必要な事柄ができるようにする。 (思判表力) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	46	【A 体づくり 運動遊び】(小1) ①知及技 体の部位を感じながら手足を動かし、楽しく体を動かすことができる。 ①思判表力 緊張を緩めたり、リラックスしながら心地よさを表現できる。 ①学・人 自分の健康に関心をもち、伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 体の部位を感じながら手足を動かそうとしている。 (思・判・表) 緊張を緩めたり、リラックスしながら心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、表現しようとしている。 (主学) 体を動かすことの心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・ワンダーランド ・音あそび ・水あそび ・浦分縁日 ・布あそび ・光と音 ・お楽しみ会 ・正月あそび ・豆あそび ・卒業生を送る会 《生活単元学習》	・身体の色々な部位をマッサージしたり、揺らしたりして拘縮予防や緊張の弛緩を図る。 ・いろいろな遊具を用意し、教師と一緒に好きな遊具を選んだり遊んだりすることを繰り返し行う。
		【D 水遊び】(小1) ②知及技 教師と一緒に、水の特性を生かした水あそびを楽しむことができる。 ②思判表力 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できる。 ②学・人 言葉かけに注目し、水遊びの楽しさや心地よさを伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 浮力や温度を感じながら体を動かすことを楽しんでいる。 (思・判・表) 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、表現しようとしている。 (主学) 言葉かけに注目し、水遊びの心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・水あそび 《生活単元学習》	・生徒の実態に適した浅いプールの中で、遊具を浮かべたり沈めたりして遊ぶ。 ・教師の支援を受けて、浮力を体験する。
		【F 表現遊び】(小1) ③知及技 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 ③思判表力 音楽の流れている場所で楽しさや心地よさを表現することができる。 ③学・人 言葉かけに注目したり、表情や体を動かしたり、声を出したりして伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 音楽を聴きながら、体を動かすことを楽しんでいる。 (思・判・表) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、表現しようとしている。 (主学) 言葉かけに注目し、体を動かすことの心地よさを表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・創立記念日集会 ・音あそび ・浦分縁日 ・光と音 ・お楽しみ会 ・正月あそび 《生活単元学習》	・生徒の実態に合わせて、教師と一緒にいろいろな触れあい遊び、揺れ遊び、伝承遊び等を行い、音楽にあわせて体を動かす。
		【G 保健】(小1) ④知及技 教師と一緒に日光浴や手洗い、洗顔、口腔ケアなど、健康な生活に必要なことに取り組むことができる。 ④思判表力 日光浴や手洗い、洗顔、口腔ケアなど、健康な生活に必要なことに気付くことができる。 ④学・人 健康な生活に必要な事柄に気付く、表情や体を動かしたり、声を出して伝えようとする態度を身に付ける。	(知・技) 教師と一緒に日光浴や手洗い、洗顔に取り組むことができる。 (思・判・表) 日光浴や手洗い、洗顔の気持ちよさに気付き、表現しようとしている。 (主学) 健康な生活に必要な事柄に気付く、表情や体を動かしたり、声を出したりして、伝えようとしている。	・朝の散策 ・ふれあいたいそう ・手洗いと洗顔 《日常生活の指導》 ・校外学習(春・秋) 《生活単元学習》	・登校後、校庭で朝日を浴びて日光浴をする。 ・ふれあい体操の曲に合わせて、体のいろいろな部位を教師と一緒に動かしたり、身体を動かされる感覚を味わったりする。 ・教師と一緒に手洗いと清拭による洗顔、口腔ケアをする。 ・校外へ出かけ、いつもと違う環境を楽しむ。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(27) 生活単元学習(19)			

令和6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 職業 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
25	なし	花木 美穂

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 具体的な活動や体験を通して、自分の役割に気づき、集団生活や社会生活にかかる基礎的な知識や技術を身につけるようにする。 (思判表力) 身近な人々や、自分との関わりについて関心を持ち、自ら働きかけることができるようにする。 (学・人) 将来の療育園生活や学校生活に向けて、人々とのやりとりを通して充実した生活を送ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	25	A【職業生活・働くことの意義】 ①知及技 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 ①思判表力 身の回りの簡単な日課に気づき、教師と一緒に日課に沿って行動できるようにする。 ①学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	A【職業生活】 ①知及技 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 ①思判表力 身の回りの簡単な日課に気づき、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 ①学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	①今日も一日がんばろう 《日常生活の指導・生活単元学習》	①「集合場面での日課確認・振り返り」 ・カレンダーの確認 ・教師と一緒に日課に沿って活動に参加する。
		A【職業生活・働くことの意義】 ②知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にできるようにする。 ②学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとする。	A【職業生活】 ②知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもとうとしている。 ②思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒に行おうとしている。 ②学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとしている。	②先生と一緒にお手伝いをしよう ・係活動をしてみよう 《日常生活の指導》 ・浦分縁日 《生活単元学習》	②「手伝い・係活動」 ・教師と一緒にワゴンで片付けを行ったり、教材等の運搬を手伝ったりする。 ・教師と一緒にiPadの準備や片付けを行う。 ・店員としての役割を体験する。
		C【消費生活・環境】 ③知及技 金銭の扱い方に関心をもてるようにする。 ③思判表力 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いができるようにする。 ③学、人 簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとする。	C【消費生活・環境】 ③知及技 金銭の扱い方に関心をもとうとしている。 ③思判表力 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いをしようとしている。 ③学、人 簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	③買い物学習をしよう ・自動販売機 ・浦分縁日 《生活単元学習》	③「校外学習」「買い物学習」 ・教師と一緒にお店の人にお金を渡したり、お金を財布に入れたりする。 ・教師と一緒に品物を選んで、レジまで持っていき、お店の人にお金を渡したり、品物を袋に入れたりする。 ・教師と一緒に買い物の経験を通して、金銭を大切に扱う。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導 (17) 生活単元学習 (8)			

令和6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 家庭 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
24	なし	花木 美穂

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 健康及び余暇の過ごし方を体験し、生活に必要な基本的な習慣や技術を身につけるようにする。 (思判表力) 療育園生活や学校生活での経験を通して、自分の役割を知り、達成することができるようにする。 (学・人) 将来の療育園生活に向けて生活を工夫し、楽しもうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	24	B【衣食住の生活】 ①知及技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けることができるようにする。 ①思判表力 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができるようにする。 ①学・人 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする。	B【衣食住の生活】 ①知及技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 ①思判表力 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとしている。 ①学・人 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	①先生と一緒にやってみよう 【道徳：節度・節制、感謝】 《日常生活の指導・生活単元学習》	①「着替え」「排泄」「食事」「歯磨き・洗面」 ・教師と一緒に手洗いや歯磨き、洗顔、オムツ交換、着替えをして身体を清潔に保つようにする。
		A【家庭生活・余暇】 ②知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 ②学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけることができるようにする。	A【家庭生活・余暇】 ②知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 ②思判表力 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 ②学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけようとしている。	②一緒に体験しよう 【道徳：友情・信頼】 ・ふれあい体操 ・交流学習 ・布遊び ・正月あそび ・豆あそび ・ワンダーランド 《生活単元学習》	②「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じ、感覚機能を高める。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。 ・教師と一緒に使用した道具を所定の位置に片づける。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(7) 生活単元学習 (21)			

令和 6 年度 高等部 1 ～ 3 年（Ⅱ AB 課程） 外国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等			担当者名
18		なし			山本 久美子
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技) 日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむ。 (思判表力) 外国語の音楽や音声に親しみ、楽しさを表現する。 (学・人) 外国の生活や文化に触れ、音声や文化の違いに関心をもつ。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	18	(知及技) 日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむことができる。	(知・技) 日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しんでいる。	外国語の童謡 「Head, Shoulders, Knees & Toes」 「this is me!」	・授業の初めに外国語の童謡を聴く。(オープニングソング) ・お楽しみ会(クリスマス)を通して外国の音楽や文化に触れる。
		(思判表力) 外国語の音楽を聴いて音声に親しみ、声やダンスで楽しさを表現することができる。	(思・判・表) 外国語の音楽を聴いて音声に親しみ、声やダンスで楽しさを表現している。	「Open Shut Them」その他 外国の文化にふれよう ・お楽しみ会(クリスマス)	
		(学・人) 外国の生活や文化に触れ、言語や文化の違いに関心をもつことができる。	(主学) 外国の生活や文化に触れ、言語や文化の違いに関心をもっている。	《生活単元学習》	
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導 (8) 生活単元学習 (10)			

令和6年度 高等部 1 ～ 3 年（Ⅱ AB課程） 情報 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
19	なし	山本 久美子

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）コンピューターやスイッチなどの身近にある情報機器に気付く。 （思判表力）コンピューターやスイッチなど身近にある情報機器を教師と一緒に操作することにより、自分なりの方 法で情報技術を活用しようとする。 （学・人）コンピューターやスイッチなど身近にある情報機器に関心をもち、日常生活の中で教師と一緒に活用するこ とができる。			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通 年	19	○知及技 トーキングエイドやiPad、スイッチ 教材など気付き、興味をもつことが できる。 ○思判表力 トーキングエイドやiPadとスイッチ 教材の因果関係に気付くことができる。 ○学・人 トーキングエイドやiPad、スイッチ 教材を使って、学習活動に参加でき る。	○知・技 トーキングエイドやiPad、スイッチ 教材に気付き、興味をもっている。 ○思・判・表 トーキングエイドやiPadとの関係に 気付き、考えようとしている。 ○主学 トーキングエイドやiPad、スイッチ 教材を使って、学習活動に参加しよ うとしている。	司会をしよう ・朝の会 《日常生活の指導》 発表しよう ・創立記念日集会 ・1学期、2学期、3学期の目標発 表 ・学期の振り返り 押してみよう ・ワンダーランド ・光、映像あそび ・浦分縁日 ・絵本の世界 ・お楽しみ会 《生活単元学習》	・トーキングエイドとビックスイッ チを使って司会進行や発表を行 う。 ・個に応じたスイッチを使い、おも ちゃや道具を動かす。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(9) 生活単元学習(10)			

令和6年度 高等部ⅡAB課程 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
57	なし/絵本など	山本 久美子

年間目標		・健康安全に気をつけ、生活リズムを整え、明るい生活が送れる。 ・積極的に人との関わりをもち、感謝の気持ちを育てる。		
学期	時数	題材の目標	題材名	題材の活動内容
通年	57	①身近な大人の存在に気づき、親しみの気持ちを育む。 ①あいさつを通して、身近な人と明るく関わりあおうとする心情を育てる ②身近な大人や友達と関わる心地よさを感じ、安心感をもてるようにする。 ③素晴らしい音楽を聴いたり、美しい映像や美しい光を見て、心を動かすことができるようにする。 ④自分がしたことがみんなの役に立つ嬉しさを感じ、喜んで仕事をしようとする態度を養う ⑤生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができるようにする。 ⑥先生や学校の友達、療育園の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学校をつくろうとする心を育てる。	①新しい人間関係 ①気持ちのいいあいさつ 【思いやり、感謝】 ②先生や友達と関わろう ・みんなでやってみよう ・ありがとうの気落ち 【友情、信頼】 【思いやり、感謝】 ②体を動かそう 【友情、信頼】 ③すばらしいもの、美しいもの 【感動、畏敬の念】 ④大事な仕事 【勤労、公共の精神】 【親切・思いやり】 ⑤平和学習 【生命の尊さ】 ⑥創立記念集会 ・学校大好き 【よりよい学校生活、集団生活の充実】	①新しい担当や先生と一緒に触れ合い体操やマッサージをしながら顔を覚え、親しい気持ちや安心感を育てる。 ・外気浴や朝の会でのあいさつ活動 ・スキンシップ ・ふれあい体操 ②物のやりとりの場面を設定し、楽しみながら周囲との関わりを広げる。 ・「ちょうだい」「ありがとう」「はいどうぞ」のやりとりを楽しみながら行う。 ②リラックスできる空間や教材を活用しながら活動する中で、教師に身を任せ、信頼感や安心感を育てる。 ・光ルーム ・バランスボールベッド ・ハンモック ③音楽鑑賞 美しい映像と音楽を天井に投影して鑑賞する。 ③光と音 部屋を暗くして天井や壁に光を投影する。 心地よい音楽を聴いてリラックスする。 ④学習に使う用具の準備や片付けを教師と一緒にを行う。 ④お互いに交換し合いながら係活動を行い、お礼やお願いする場面を教師と一緒に体験しながら、自分なりの方法で働きかけようとする。 ⑤教師と共に、身近な動植物に触れたり、映像や読み聞かせを通して、自分自身を含め、身近な物をいたわったり、大切にしようとする気持ちを育てる。 ⑥教師と一緒に学校で楽しくできること、やりたいことを発表し合い、どんな場面が心地よいのか、誰と過ごすか安心して居るのかなど、自分の居場所や存在を共有する場にする。
留意点 引継ぎ等		日常生活の指導(34) 生活単元学習(23)		

令和6年度 高等部1～3年（ⅡAB課程） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	山本 久美子

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技） 集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。 （思判表力） 学校行事への参加や役割等を通して、集団との関わりをもつことができるようにする。 （学・人） 自分を大切にする、他人を大切にする人権を尊重した活動に取り組む。			
		学校行事	全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。 （1）儀式的行事 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けにする。 （2）文化的行事 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにする。 （3）健康安全・体育的行事 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る 安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵 かん養、体力の向上などに資するようにする。		
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
通年	35	（知及技） 身近な集団に気付き、教師と一緒に関わることができる。 （思判表力） 身近な大人や身近な集団の中で、自分の気持ちや思いを伝えることができる。 （学・人） 身近な大人や身近な集団活動を通して、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わりをもとうとする態度を身に付ける。	（知・技） 身近な集団に気付き、教師と一緒に関わろうとしている。 （思・判・表） ・身近な大人や身近な集団の中で、表情や体の動き、声を出して、自分の気持ちや思いを伝えようとしている。 （主学） ・身近な大人や身近な集団活動の中で、関わりや集団活動を楽しみ、自分から関わろうとしている。	①身体測定 ②内科検診 ③地震津波火災避難訓練 ④火災避難訓練 ⑤始業式 ⑥終業式 ⑦終了式 ⑧入学式 ⑨卒業式 ⑩としよまるの活用 ⑪救護訓練	①自分の成長を知る。 ②自分の健康状態を知る。 ③④教師と一緒に安全に避難を行う。 ⑤～⑦教師と一緒に参加し、自分の役割や係り活動を行う。 ⑧⑨儀式に参加するときのマナーを学ぶ。 ⑩日頃の学習の成果を発表する。
留意点 引継ぎ等					